

石川自治センター



だより

第 77 号

発行所：石川自治センター

発行者：石川自治センター長 川西正昭

〒 963 - 7859

石川町字南町 36

Tel. 26-1554 (FAX も同)

石川町初！まちなかフリーマーケット&朝市に約 250 人

石川町で初めてのフリーマーケット(以下フリマ)が7月11日(土)朝8時から晴天下おこなわれ、初めての試みでもあったフリマと朝市の同時開催は、7時30分頃から朝市目的のお客様とフリマのお客様で混雑した。混雑の原因は8時開店の周知がされないことにあった。出店者はフリマ10店、朝市10店が出店し賑わいを見せた。フリマ出店者の方々は、遠方は伊達市川俣町、福島市、南相馬市から出店していただき、郡山市からの出店もあった。地元出店者は4店舗と少なくちょっぴりさみしい感もあった。10時頃迄は、朝市とフリマを楽しむ方で駐車場や道路が渋滞するなど賑わいをみせた。駐車案内等は県立石川高校生のボランティアの皆さんが対応し混乱も無かった。フリマの売れ筋は、古着(新品も含む)等の衣類や家庭用品・おもちゃ等で、骨董品等のお宝は僅かな出品でお宝を求めてのお客様には残念な品揃えであった。

第2回のフリマは9月12日(土)を予定しています。フリマ出店者の方々の意見では、最初から多くのお客様が来ることはなく、回数を重ねることが大事との意見をいただき今後も継続して行きます。朝市同様皆様に愛されるよう努力して参りますので、今後ともよろしく願いいたします。又、まちづくり委員・行政区長・高校生ボランティアの皆様には、ご支援ご協力いただき感謝申し上げます。ありがとうございました。(写真下は7/11朝市・ボランティア・フリマの様子)



2寿大学移動研修



石川寿大学(委員長 吉田クラ)は7月14日いわき方面へ26名の学級生が参加し移動研修を行った。移動研修の目的は、東日本大震災復興支援と学級生の教養・文化向上、親睦を兼ねて日産自動車いわき工場見学、ららミュウでの昼食、塩屋崎灯台、国宝白水阿弥陀堂拝観の行程でおこなった。塩屋崎灯台では山六観光鈴木社長より、3.11の様相を聞く機会があり、灯台周辺や豊間地区の悲惨な姿を、写真等で説明を受けた。

20名の死者が出るなど大きな被害を受けた中で、美空ひばり歌碑、山六観光店舗のみが奇跡的海水にもつからずに残ったことなど当時知らなかった様子を伺い、学級生一同驚きながらも真剣に聞き入った。帰路は豊間地区を通り復興工事の様子を垣間見た。車窓から死者の冥福と早い復興を願った。

新田寿健康大学(委員長 吉田征治)は、「和久観音山鉱山について」学習会をおこなった。講師に相田義男先生を招き19名が参加し、講和・現地研修をおこない、和久鉱山の歴史や鉱山の保存活動について学び、その後和久鉱山採掘現場坑内を探索、露天堀跡で鉱石採取をした。平成5年の公開からお客様は5,000人を超え地元より県外の方が多く、小学生から高校生らの学びの場所となっている。学級生も子供の頃を思い起こし長石や黒雲母等の鉱石探しを楽しんだ。石川町の1年を通して観光出来る場所として多くのお客様に来ていただきたいものである。



3レディース移動研修と体力アップ



レディース外楨(委員長 水野昭子)は7月12日移動研修をおこなった。研修先は群馬県伊香保「地球屋」ギネスに載った吊るし雛を見る事ができ天井から下がった鶴、そして、その数その迫力に大いに感嘆し満足した。皆さん興味深く店内を熱心に見て回っていて、店員さんに質問をしたり、古い着物を安く買った人も多くいて、これは吊るし雛の材料にするために購入したので、後の吊るし雛の作品作りに期待が持てそうです。少し時間があつたので榛名湖を一周してから帰途につきました。

レディース猫啼(委員長 長田礼子)は7月12日那須方面へ移動研修おこなった。一度は行きたい美術館「藤代清治美術館」での影絵鑑賞に学級生一同感動していた。文化祭に向けてのものづくりについては、お菓子の城でフラワーアレンジ制作体験をおこない、文化祭展示作品づくりにヒントを得たようだ。秋の文化祭が楽しみです。

レディースきたす(委員長 竹島君)は7月14日町民グラウンドで毎年恒例となったグラウンドゴルフを10名が参加しておこなった。女子サッカーWカップ期間中でもあり、なでしこチーム VS あじさいチームの対抗戦で3ランドをこなした。お互いに相手チームを牽制しながらも和気あいあいの中でおこなわれた。2ランド目になると調子も上がりホールインワンが出るなどおおいに盛り上がった。ホールインワン達成者(写真)は、小林さん2回、中村・岡田・竹島さん各1回でした。ちなみに対抗戦はなでしこチームの勝利でした。



青少協役員会開催「親子体験学習会について」

石川地区青少協(会長 有賀四朗)は、7月24日役員会を開催、9月27(日)におこなわれる親子体験学習会について協議した。今年度は、福島市岡島地区にある史跡宮畑遺跡で、古代にタイムスリップ縄文むら体験学習会をおこなうことに決定した。全石川小通学生対象に40名を9月1日より石川自治センターで募集。参加募集要項は、石川小と石川地区全戸チラシ配布で参加を呼び掛ける。

続 健康で長生きしよう-26年度健診からの健康課題- (監修：石川町保険センター)

石川町の死亡統計では、ここ数年、ガンが第1位と死因の約4分の1程度を占めています。ガンを含めた心の疾患、脳血管疾患の3大死因を合わせると、約半数近くになり、これらの3大死因は、生活習慣病であることを考えると、「生活習慣の改善」が急務です。生活習慣病第1位が高血圧疾患です。高血圧が引き起こす病気として、心の疾患、脳血管疾患、腎不全、認知症等が考えられることから、治療を受けるだけでなく、一人ひとりの生活習慣の改善が必要となってきています。さらに、ガン・高血圧等生活習慣病を発見するための特定健診およびガン検診を受ける方が少ないことから、受診率の向上も課題です。特に生活習慣病については、自覚症状がないことから、1年に1回の検診を受けて、元気な時から自分自身のからだの状態を知り、異常があった場合には、早期受診をすることが大切です。そのことは、自覚症状が出てから受診、治療を受けている方と、日頃から健診を受けている方の医療費の差にも出ており、個人の問題に置き換えれば、早めの受診であれば、1.2回の受診で済むところを、場合によっては入院、さらには手術等が必要となることで、仕事や生活などその後の人生にも大きな影響が考えられます。そうならないためにも、年に1回の特定健診、ガン検診を積極的に受けて頂きたいと思えます。



歩くのが一番かも！

8月度行事予定

日	曜	行事予定	備考
5	水	H27年度石川地区敬老会実行委員会 13:30	町公民館
12	水	(特別開催)まちなか朝市お盆セール 7:30~	石川自治センター
30	日	レディースきたす移動研修 8:00~	仙台市
毎週土		まちなか朝市 1日, 8日, 22日, 29日 尚 15日は勝手ながらお盆休みとなります。	石川自治センター

